

○ 会員プロフィール



青木弘文 (あおきひろふみ)

青木経営システム研究所 代表

横浜国立大学工学部卒業。日本電気(株)入社、電子交換機的设计・生産技術担当、半導体部門でシステムLSIの開発推進、事業計画部門で戦略立案。ISO認証取得推進、日本経営品質賞受賞推進。販売部門で顧客との共同開発推進。板橋区商工課様と協力して板橋区パソコン教室並びに創業講座開設。板橋区若手経営者交流会推進。現在、中小企業診断協会東京支部副支部長。板橋区中小企業診断士会会長。荒川区中小企業経営協会副会長。著書(共著)：「創業に必要な事業計画の立て方」【E-mail】aoki@kxe.biglobe.ne.jp



朝倉 久男 (あさくらひさお)

AIM(志)&コンサルティング研究所 代表

早稲田大学政治経済学部卒業。住友商事(株)入社、20代後半にAmerican Universityに2年間企業派遣留学。40代前半に日本コカコーラ(株)に転職、その後、大和製缶(株)に再転職。専門は新規事業開発、M&A、グローバル調達、営業・マーケティングなど主に国際ビジネスに携わってきている。得意分野は食品、飲料、流通、生活関連、機械、金属。現在、中小企業診断協会東京支部城北支会副支会長(総務部長)著書(共著)：「BRICsとNEXT11のすべて」「NEXT11がみるみるわかる本」(PHP出版)

【E-mail】yfel6689@nifty.com



石川 政和(いしかわ まさかず)

株式会社 イシカワコーポレーション 代表取締役

慶応義塾大学経済学部卒業後、(株)西友に入社。主に商品部門で、仕入、商品開発、グローバル商品調達、事業開発等を担当。海外(香港)に赴任し現地法人代表も務める。2009年中小企業診断士登録。専門はマーケティング、商品政策、商品開発・調達。板橋区経営相談員。創業支援、経営改善、まちづくり支援などに携わる。ハッピーロード大山商店街振興組合理事。【E-mail】：ishikawa-corp@ga2.so-net.ne.jp



伊藤 敦(いとう あつし)

京都大学経済学部卒業。総合商社に勤務しベルギー・ドイツに駐在。情報機器関連の海外・国内営業を担当した後、現在、内部監査を担当。公認内部監査人(CIA)。2006年中小企業診断士登録。中小企業診断協会東京支部城北支会国際部長として中小企業のグローバル展開を支援中。

【E-mail】m-a-ito@ma.rosenet.ne.jp 【ホームページ】<http://www.monju-lc.jp/>



大江 隆夫(おおえ たかお)

1970 年生まれ。京都大学工学研究科修士課程修了。

外資系コンピューターメーカーで、主にサーバー製品のプロダクトマーケティングマネージャーとして製品戦略、企画立案に深く携わる。現在は独立コンサルタントとして、商店街や、製造業などの中小企業に対して経営戦略の策定や経営支援を行っている。2006 年中小企業診断士登録。 【E-mail】 : ooe@yahoo.co.jp



大久保 優子(おおくぼ ゆうこ)

株式会社 Office 優 For YOU 代表取締役。

法政大学専門職大学院卒業、経営管理修士。外資系パッケージソフトウェア業界に約 20 年間勤務し、顧客サポート業務の中国移管など、グローバルな幅広い業務部門との協業経験を蓄積。外国人材の育成、海外での事業運営支援、顧客満足度向上等を中心に活動中。横浜型地域貢献企業認定制度外部評価員、法政大学専門職大学院 IM 研究科特任講師。板橋区中小企業診断士会。 【E-mail】 : yuko.okubo@you4you.biz



岡田 資司(おかだ もとじ)

岡田経営労務事務所<岡目八目屋> 代表 徳島県出身

中小企業診断士、特定社会保険労務士、IT コーディネーターとして、組織・労務管理と IT 利活用を主な分野として活動中。板橋区経営相談員、北区商業アドバイザーとして地域の中小企業の相談全般にも乗っている。創業支援や就労教育、簿記教育なども手掛けている。また、労務や IT に関するセミナー活動も行っている。

【E-mail】 : okada@mt-okada.com 【ホームページ】 : <http://www.mt-okada.com/>



小野田 清一(おのだ せいいち)

株式会社 小野田経営事務所 代表取締役

販路開拓、経営コンサルタント暦 32 年。大手メーカーで、PM、FM 業務及び防災業務を担当。大手経営コンサル団体を経て、昭和 62 年 4 月(株)小野田経営事務所設立現在に至る。建設業経営アドバイザー、海外展開アドバイザー、経営革新フォロー及び審査。グループ戦略策定支援、防災・耐震・節電・BCP 等登録専門家。再生エネ・6 次産業化、産直・被災地支援。商店街支援、空き店舗対策、商工相談。介護福祉等に携わっている。一級建築士、ビル経営管理士、電気主任技術者。 【E-mail】 : monoda77@ybb.ne.jp



金 成一(きん せいいち)

有限会社 エスワン経営研究所 代表取締役。

1973 年生まれ。大学卒業後、都内の納税貯蓄組合、事業協同組合事務職を経て、2004 年中小企業診断士登録後 2005 年コンサルティング会社を設立。小売業やサービス業、飲食店などの集客コンサルティング、グループ営業の構築などのマーケティングアドバイスを主に行っている。現在は多くの商店街支援にあたっている。「新しい飲食店開業」や業界専門誌にビジネスコラムなどの連載実績多数あり。

【E-mail】 : mail@sl-consul.com 【ホームページ】 : <http://www.slconsul.com/>



小峰 正義(こみね まさよし)

総合商社、医薬品製造会社およびビジネスホテルに43年間勤務、平成19年4月診断士登録。財務経理、人事総務、営業支援および海外勤務約10年。現在、NPO法人真・食の安全・安心支援機構を軸に活動している。活動分野は、地元学に基づく地域おこし、食などに関する調査事業、中小企業に対する経営管理サポート。また、ビジネス界で活躍してから資格を取得した診断士と共に活動する場を創ろうと努めている。信念は駆け引きをしない真っ向勝負を心がけている。

【E-mail】：mmkomine@jcom.home.ne.jp



鈴木 昌行(すずき まさゆき)

HBマネジメント企画 代表。

平成9年中小企業診断士登録。1級販売士。リスクマネジメント協会PRM。

医療ビジネス研究会代表幹事。

国内製薬企業勤務後独立。製造業、小売業、サービス業等の経営指導、組織・人材活性化を支援。練馬区経営指導員として商工相談、創業支援等に携わる。

【E-mail】：suma@fuga.plala.or.jp



千種 伸彰(ちぐさ のぶあき)

株式会社 プラウドコンサルティング 代表取締役

1968年生まれ。高知県出身。早稲田大学卒業、報道番組ディレクター。

「ニュースステーション」「ニュースJAPAN」等制作。ハッピーロード大山TV、インターネット国際映画祭をはじめとするWeb・動画・出版等のメディアプロデューサー。中小企業診断士、経営コンサルタント。『映像メディアのプロになる!』(河出書房新社)プロデュース出版ほか。

【E-mail】：chigusa3@gmail.com 【ホームページ】：<http://www.chigusa.biz/>



中田 貴志男(なかた きしお)

板橋区サンシティ在住、1948年生れ。兵庫県淡路島洲本市五色町出身。

関西学院大学法学部を出て住友商事(株)に就職、同社を1998年に退職し日本アンテナ(株)に入社。同社取締役営業本部長を経て2006年夏より欧州日本アンテナ社長としてドイツに駐在。リーマンショック危機の発生を機に2008年9月を以って同社を退職し、現在は個人事業者として自宅事務所にて通信映像機器部品の輸入貿易業を営む。又、傍ら震災・原発事故後の危機感から自然再生エネルギーの太陽光発電の新しい事業に取り組み中。

【E-mail】：kishioknakata@live.jp



中村 稔(なかむらみのる)

MSL経営サポート研究所 代表

東京理科大学卒業。大手菓子メーカーにて食品開発研究に従事し、その後商社にて貿易、販売業務に従事する。中小企業診断士資格取得後、平成21年4月に独立。現在は茨城県に在住しながら、都内及び県内企業の経営革新、事業承継・再生、国際化、BCP策定等の支援業務を実施中。家業が穀類集荷業を営んでいる関係

で農業問題等にも関わる。社)中小企業診断協会東京支部地域支援部に所属、震災復興支援に精力的に取り組む。 【E-mail】：miru921107@ybb.ne.jp



萩原 徹(はぎわら とおる)

イクス経営支援事務所 代表。

エンジニアリング専門企業にて研究開発・プロセス設計・機器調達・プラント建設指導・試運転指揮統括・プロジェクト管理を担当。2001年中小企業診断士登録、板橋区役所委託業務を中心に町工場、個店など小規模企業を支援。イクス(E：環境、Q：品質、S：安全)に配慮した経営改善・安定化を指導。著書(共著)に『第10次業種別審査事典』8業種執筆(社)金融財政事情研究会)ほか。【E-mail】：tohagi@cts.ne.jp



日高 嘉郎(ひだか よしろう)

日高マネジメントサポート 代表。 NPO ビジネスサポート 理事長

九州大学法学部卒業後日商株式会社(現双日)入社。主としてプラント輸出業務に従事。海外駐在3か所10年強。その後食品加工メーカーヤマダーフーズ(株)に転職。工場管理責任者を務める。平成4年中小企業診断士登録。平成14年経営コンサルタントとして開業。社会保険労務士との二枚看板で“人材活用と経営革新”をテーマに中小企業経営コンサルタントとして活動中。北区経営アドバイザー、荒川区融資相談員を務めている。【E-mail】：yoshidk@olive.ocn.ne.jp



藤井 大介(ふじい だいすけ)

株式会社 ファーム・アント・ファーム・カンパニー 代表取締役社長

防衛大学校卒業。University of Texas at Austin 理工学部大学院卒業。航空機や四輪開発の技術者としてメーカーに勤務。その後、中小企業診断士を取得し独立、中小企業や地域の支援に従事。平成21年10月に農業支援会社「(株)ファーム・アント・ファーム・カンパニー」を設立、農業を中心とした経営支援事業、農業事業、飲食事業「下野農園」を運営し、総合的な農業支援会社を営んでいる。農業生産法人の支援、直売所の支援はもとより、商品開発や飲食店立ち上げまでの食と農に携わる経営・企画支援を行っている。

【E-mail】：d-fujii@farmfirm.co.jp 【ホームページ】：<http://www.farmfirm.co.jp/>



藤井 徹郎(ふじい てつろう)

ソリッドコンサルティング合同会社 代表社員。

早稲田大学法学部卒業後、インテル株式会社に入社。マーケティング戦略立案・実施、新規サービス構築などを手がける。2005年中小企業診断士登録、中小企業における情報システムの構築・活用支援、営業力強化、財務体質強化など多岐にわたる支援を行う。ITコーディネーター、ISO27001 審査員補、情報セキュリティアドミニストレーター 【E-mail】：tetsu340.jp@y7.dion.ne.jp



古川 弘(ふるかわ ひろし)

古川経営システム研究所 代表

現在、台東区商工相談員(1回/週)・練馬区経営相談員。専門分野は、製造業・情報サービス業の業務歴が長く、経営戦略・マーケティング・生産管理・情報システム・人材育成・創開業・事業承継・自主廃業・BCPなど。社団法人中小企業診断協会東京支部 城北支会長。【E-mail】：hfurukawa@mub.biglobe.ne.jp



松原 秀樹(まつばら ひでき)

中小企業診断士。岡山大学農学部卒業後、食品メーカーに勤務。

生産管理や技術開発、環境管理、原料購買、技術系社員研修などを担当する。商店街および商店の経営支援活動を行い、農業や生産管理への領域拡大を志向。著書に「個人の新規農業参入ガイドQ&A」(企業診断ニュース)、「個店の積極的支援」(地域中小企業政策提言集)、「中小企業診断士のためのマネー学講座」(企業診断)などがある。食料産業クラスター事業コーディネーター、農商工連携Plats登録人材。

【E-mail】：green_matsubara@ybb.ne.jp



山崎 隆由 (やまざき たかよし)

KCGコンサルティング株式会社 副社長。

現在、中央区・東京商工会議所・鎌倉商工会議所の経営相談員を務めながら、農商工連携支援や6次産業化支援を通じて農業生産者、食品加工業者のコンサルティング業務を進めている。6次産業化総合支援では東京サポートセンター事務局責任者として東京地区農業者の認定申請を支援しています。また、経営革新計画申請、ジャパンブランド育成支援、地域中小企業応援ファンド、グループ戦略策定支援などの支援事業でも多数の実績を積んでいます。【E-mail】taka-yamazaki@jcom.home.ne.jp



山下 義(やました ただし)

電気通信大学卒業、1980年日立製作所入社。現在中小企業診断士として、焼き鳥屋の支援をきっかけに、飲食店、商品開発、販路開拓、農業支援、公的支援、地域おこし(6次産業化、農商工連携、地域資源等)等で活躍中。主な現職は、中小企業診断協会東京支部 常任理事、能力開発推進部長。

【E-mail】：tdyama@sc4.so-net.ne.jp

== 以下には、会員の氏名のみをご紹介します。 ==

安藤 正純(あんど う まさずみ)

磯部 典久(いそべ のりひさ)

漢那 宗文(かんな むねたけ)

河本 吉弘(こうもと よしひろ)

高橋 邦雄(たかはし くにお)

三橋 心(みつはし こころ)

山田 徹郎(やまだ てつろう)

編集後記

この活動報告の発行は、社団法人 中小企業診断協会東京支部の「新市場創造研究会」が平成22年12月の第1回設立例会から1年を迎えるに当たって、多くの会員から一年間の活動成果を報告書としてまとめたいとの要望があり、報告書発行検討会で検討の後23年11月定例会で承認されたものです。

呼び掛けに対して講師、会員ならびにご支援者の皆様から多数のご投稿を頂いて、ここ発行に至りましたことを、慶んでご報告させていただきます。

「新市場創造研究会」は、東京支部に数多く活動中の研究会に比べまして、新しい馴染みの薄い会と思いますが、「外部関係者から農商工連携をテーマとした研究会に参加したいとの声が多いので研究会を設立して欲しい」との東京支部からのご要請によって企画されたもので、先ず、城北支会にある「ビジネス創造研究会」の平成22年9月例会を準備会と位置付けてご協力願ひ、「農商工連携」関係の講演を試みに実施して好評を得た結果をもって、東京支部の研究会としての発足手続きを進めて認められたものです。「農商工等連携促進法並びに関連事項」を当面のテーマとして企画が進みましたが、地域企業から依頼のある 観光産業 や 国際化の展開支援 ならびに 中小企業診断士のビジネス創造 など各種テーマも扱って発展させていく方向性を示すために、研究会名称を「新市場創造研究会」と名付けたものです。

この1年間、活動は定例会を中心として進めてきましたが、関連事業者の方々のご要望に応じて、事業紹介や現地案内・橋渡しなどの対応によるビジネス支援も行っております。また、発足の直後に発生した東日本大震災へも対応して、急遽 被災地域の復興支援も行ってきました。

公益法人改革により、社団法人 中小企業診断協会の47都道府県支部 各々が法人に移行することとなります。東京支部も53年の歴史を閉じ、平成24年4月2日付で法人格を有した一般社団法人「東京都中小企業診断士協会（略称東京協会）」として再発足致します。

発足に向けた理事会において決議された方針では、具体的な行動計画、施策は、

1. 外に向けては、① 対外的なアピールの強化、② 中小企業支援機関との連携強化、③ 金融機関などの民間企業との連携強化、④ 他士業との連携強化 による実力の涵養と認知の拡大、
2. 会員に向けては、研究会活動などからの事業機会の発掘強化 を呼び掛けて既に実績を上げている事例の共有化、実践と同時に、中小企業診断士の新たな事業機会創造への活動、に沿ったものになるとしております。

このように、「新市場創造研究会」の活動は、まさに時代の求めに応えるものであります。ここに、1年間の活動をご報告申し上げてご批判を仰ぐとともに、これからの活動が更に実りあるものになるように精進してゆくことを、会員共々お約束申し上げます。

この報告書が、お読みいただいた皆様に多少でもお役に立ちましたなら、幸いです。

(中小企業診断士の方々に、当研究会に参加を希望される方は、ご連絡ください。)

編集委員代表 萩原 徹